

# 一般質問ダイジェスト!

Q. 統計情報から、若年ファミリー世代と大卒者の社会減の対応が課題である。人口減少への認識と社会増に向けた今後の施策展開はどうか。

人口減少は産業の衰退や地域の担い手不足など、幅広い分野に深刻な影響を及ぼすものと危惧している。社会増に向けては、質の高い雇用の創出に継続的に取り組むとともに、幅広い産業分野で女性が活躍できる環境の整備など、県内外の若者の興味を惹きつける新しい施策を積極的に展開する。(知事答弁)

Q. 若年ファミリー世代の社会増を狙った施策として、教育に興味関心の高い家庭の教育移住を県の施策に盛り込むべきだがどうか。

教育環境に高い関心を持つファミリー層をターゲットに、移住の推進を図ることは有力な選択肢の一つであると認識している。現在、県内市町村と協力しながら、教育や子育て支援に関する様々な情報発信を行っている。引き続き、教育委員会や各市町村などと連携しながら、効果的な移住・定住施策を進める。(企画部長答弁)

Q. 人財不足対策として、外国人労働者を積極的に受け入れ、労働者から選ばれる県となるために、JICAが進めるJP-MIRAIに加盟すべきだがどうか。

JP-MIRAIは外国人労働者を巡る多様な諸課題の解決に向けた支援等を実施している。外国人労働者の確保に向けて、優良事例の共有や関係団体との連携は大変重要であることから、登録による会員向けサービスの内容や、必要となる負担等についてJICAから情報収集し、登録をする方向で検討を進める。(知事答弁)

Q. 外国人財の登用にに関して、競争が激しいベトナム人財だけではなく、他県に先駆けてインドネシアとも人材交流の協定を結ぶべきと考えるがどうか。

インドネシアは今後一層の人口増加と経済発展が見込まれる国と認識している。現地政府機関等との連携を図ることは、我が県にとって、安定的な人材の確保に大きな効果が期待できることから、来年度、人材交流に関する協定の締結を目指し、私自身がインドネシアを訪問する予定としている。(知事答弁)

Q. 現状の4病院再編が最適解という認識なら、県と当事者の病院にも説明責任もあるはず。今後どの様に住民と合意形成を図っていくのか。

協議確認書に基づき、各運営主体や各病院においても説明機会が増え、関係者の御意見を伺えると考えている。説明は協議の進捗に応じ、各運営主体が責任を持って行うべきと考えるが、県は説明会への対応には協力する。協議確認書の内容も含めて県のHPや県政だよりなど、様々な方法で情報発信に努める。(保健福祉部長答弁)

Q. 県が進める標準的なバス情報フォーマット(GTFS)について、認知度が低く取組み主体が少ない。県内の実施状況と今後の取組みはどうか。

GTFSは公共交通の利用促進の観点から有効な手段の一つであると認識している。県内では、仙台市、石巻市の2自治体と2事業者が公開しているが、データ作成に一定の労力を要すること等から、整備が進んでいない。市町村や交通事業者と情報交換を行い、普及に向けた課題の整理と支援策について検討する。(企画部長答弁)



宮城県議会議員(泉区)  
庄田けいすけ  
県政・活動報告

# 全力疾走!



令和5年3月17日発行 VOL.93 発行者責任者 宮城県議会議員 庄田 圭佑

## インドネシアと人材交流協定締結へ!



↑ 壇上での一般質問の様子

皆さんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑です。2月14日から開催されていた第387回は、3月17日に総額1兆792億円となる令和5年度当初予算を始め、全85議案が原案可決(共産党が当初予算含む13議案に反対・詳細は中面)となり閉会いたしました。

新年度予算については、子ども子育て支援の重点予算化のほか、あらゆる分野でのデジタルトランスフォーメーション(DX)の予算化、被災者の心のケアなど実情に応じた予算が措置されています。なお、詳細については、中面に記載の当初予算の主要事業概要をご覧ください。

さて、私自身は、3月2日に一般質問に登壇いたしました。テーマについては右記の通りです。今回は主に、様々な業種から人財不足の声をいただく中で、2045年まで

に本県の生産年齢人口が約45万人減少する推計に鑑み、定住人口確保による社会増の施策、技能実習生をはじめとした外国人財の積極登用について政策提言いたしました。また、県が進める病院再編に関し仙台医療圏の医療提供体制の考え方、オープンデータを活用したEBPM(Evidence-based policy making)の施策展開について質しました。

### 一般質問テーマ

- 大綱1. 人口減少下の人財確保について
- 大綱2. 県政の諸課題について
  - (1) 仙台医療圏の医療提供体制について
  - (2) オープンデータの利活用について

質問の大きな成果としては、外国人財の確保に向け、

1. JICAが進めている責任ある外国人財受入れ機関のJP-MIRAIに本県も登録すること
2. 来年度、他県に先駆けてインドネシア政府と人材交流に関する協定を締結すること

という知事答弁をいただいた点です。今後人財不足が少しでも解消できるよう、県の動向を注視して参ります。

なお、一般質問のダイジェストについては裏面、質問全体は県議会ネット中継(QRコード)をご覧ください。



県政発展に全力疾走して参りますので、皆様より忌憚のないご意見賜れば幸いです。

宮城県議会議員 庄田圭佑  
環境福祉委員長  
宮城県社会福祉審議会委員

### 採択された意見書

- ・子ども子育て支援の拡充を求める意見書
- ・「(仮称)手話言語法」の制定を求める意見書
- ・通学路の安全確保を求める意見書
- ・性的マイノリティへの理解増進を求める意見書
- ・新型コロナウイルス感染症の後遺症に対する取組の強化を求める意見書
- ・認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書

### お困りごとご相談下さい!

下記時間帯は事務所に詰めております。些細なことでも仕事をさせていただきますので、お困りごと等有ればお気軽にご相談下さい。

令和5年4月2日(日) 9時30~11時30  
※公務都合で3月26日→4月2日に変更となりました。

宮城県政へひと言!!

FAX 050-3737-4421

-----  
-----  
-----

氏名 連絡先

宮城県議会議員  
庄田圭佑事務所

〒981-3213  
仙台市泉区南中山2-2-5  
TEL:022-342-1041  
FAX:050-3737-4421



庄田けいすけ 検索  
皆様の声をお聞かせ下さい!

# 令和5年度の主要事業概要

新・みやぎの将来ビジョンに掲げる「宮城の将来像」の実現に向け、富県躍進を志向する取組の推進、若者の県内定着や子ども・子育てを社会全体で支える環境整備など、次の世代を育成・応援する事業を重点的に予算化。また、DXへの投資に予算を措置。併せて、頻発化・激甚化する自然災害に

## 新型コロナ感染拡大防止対策と社会経済活動の両立

※(新)は新規予算  
(拡)は拡充予算

事業項目	予算額(千円)
感染拡大傾向時の一般検査費	3,128,300
医療機関等設備整備支援費	2,142,000
検査体制構築費(拡)	2,706,596
地域外来体制整備費	113,931
社会福祉施設等介護職員等確保支援費(拡)	639,902

## 被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート

事業項目	予算額(千円)
地域コミュニティ活性化支援費(新)	18,000
被災地域福祉推進費	406,259
心のケアセンター運営支援費	223,334
被災児童生徒等就学支援費	277,086
私立高等学校生徒支援体制整備促進費(新)	50,000
輸出基幹品目販路開拓費(拡)	22,618
震災伝承連携促進費(新)	16,000

## 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

事業項目	予算額(千円)
放射光施設利用促進費(拡)	27,600
テック系スタートアップ企業成長支援費(新)	25,000
中小企業等デジタル化支援費(拡)	226,000
自動車関連産業カーボンニュートラル化推進費(新)	74,983
中小企業経営安定資金等貸付金	105,024,000
移住・企業・就業支援費(拡)	180,741
UIJターン学生等就職支援費	34,486
外国人材マッチング支援費(拡)	22,858

## 社会全体で支える宮城の子ども・子育て

事業項目	予算額(千円)
人口減少・少子化等地域対策強化費	35,000
都市公園プレイパーク整備費(新)	10,050
乳幼児医療助成費	1,400,000
不妊検査費用助成費	37,000
少子化対策支援市町村交付金(拡)	154,000
出産・子育て応援交付金(新)	250,139
児童虐待対策費(拡)	146,462
子どもの貧困対策推進費	63,891

備え、防災・減災に向けた対策への適切な予算措置を行うとともに、脱炭素社会の実現に向けた対策や、復興の完了に向けては被災者の心のケアなど実情に応じたきめ細かな対策を予算化。新型コロナウイルス感染症に関しても、必要な感染防止対策等の予算を確保しています。

## 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

事業項目	予算額(千円)
女性応援プロジェクト推進費(拡)	20,849
障害者雇用プラスワン推進費	30,903
県民会館・NPOプラザ複合施設整備費	196,100
慶長使節船ミュージアム展示等リニューアル整備費	1,215,900
美術館リニューアル整備費	249,900
医療機関勤務環境改善費	234,827
地域包括ケア総合推進・支援費(拡)	35,684
介護人材確保対策緊急アクションプラン推進費	103,047
ひきこもり対策推進費(拡)	37,441
障害者アート作品を通じた相互理解促進費(新)	10,000
IT市場での精神障害者等就労促進費(新)	4,400
特殊詐欺被害防止対策費(拡)	17,098
サイバー犯罪対策推進費(拡)	17,098

## 強靱で自然と調和した県土づくり

事業項目	予算額(千円)
2050カーボンゼロ推進費	26,400
自家消費型太陽光発電設備導入支援費	150,000
スマートエネルギー住宅普及促進費(拡)	326,900
食品ロス削減推進費(新)	4,415
野生鳥獣保護管理対策費(拡)	341,785
鳥獣被害防止対策費	579,851
地域建設産業災害対応力強化支援費(新)	30,000
新・災害に強い川づくり緊急対策費	15,855,000
盛土規制基礎調査費(新)	57,142
県民参加型インフラ維持管理システム運用費(新)	3,200

## デジタル技術の活用

事業項目	予算額(千円)
マイナンバーカード普及促進費(拡)	53,000
DXみやぎ推進費(新)	30,000
地域ポイント等導入検討費(新)	10,000
働き方改革推進費(拡)	38,000
ノーコードツール導入費(新)	18,346
庁内DX人材育成費(新)	15,218

※一部の予算を掲載しており、詳細は財政課HPをご覧ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zaisei/>

# 第387回定例会・会派ごとの採決状況

令和5年度宮城県一般会計予算等全85議案について原案可決となりました。一方、日本共産党宮城県議員団は下記の13議案に反対しました。問題は代案なき反対という点です。反対なら議員提案で新たな予算議案を提出することもできる

のに、気に入らない予算だから反対。というのは、県民の皆様や市町村に提供している県政のあらゆるサービスを否定していることになり、県政運営を滞らせることとなります。私は今後とも政治家として責任ある行動に努めて参ります。

議案番号	件名	自由民主党・県民会議	みやぎ県民の声	日本共産党宮城県議員団	公明党県議団	社民フォーラム県議団	無所属の会	21世紀クラブ	無所属
1	令和5年度宮城県一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○
12	令和5年度宮城県水道用水供給事業会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○
13	令和5年度宮城県工業用水道事業会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○
15	令和5年度宮城県流域下水道事業会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○
16	職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○
29	農業大学校条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○
34	公安委員会関係手数料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○
38	再生可能エネルギー等の導入促進及び省エネルギーの促進に関する基本的な計画の変更について	○	○	×	○	○	○	○	○
43	令和4年度宮城県一般会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○
52	令和4年度宮城県土地取得特別会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○
54	令和4年度宮城県水道用水供給事業会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○
55	令和4年度宮城県工業用水道事業会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○
57	令和4年度宮城県流域下水道事業会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○
	その他72議案	○	○	○	○	○	○	○	○

## 政務活動等レポート！

普段我々議員は、様々な活動に取り組んでおります。今回はその一部をご紹介します。



3.11に開催のキャンドルナイトを視察。議員レベルで沖繩県と防災・観光交流を進めています。



各地での座談会を再開。県政・地域課題問わず、皆様の様々な疑問にお答えしています。

## コラム 標準的なバス情報フォーマット(GTFS)

GTFS (General Transit Feed Specification) は、公共交通機関の時刻表と地理的情報に関するデータフォーマットをオープンデータ化することで、路線検索などを行う際に、利用者に公共交通の情報が届きやすくなります。利用者にとっては、そこに公共交通あることが認知されるので、利用者の増加と利便性向上に繋がります。

